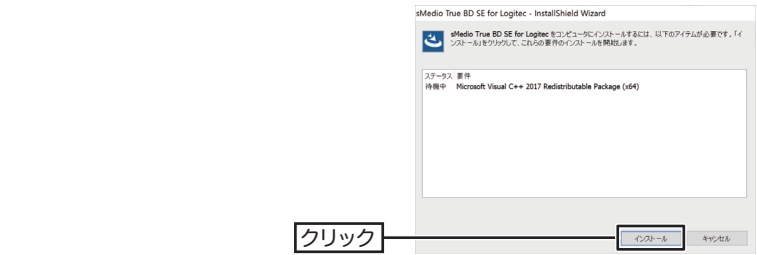


❗

※ソフトウェアの使用方法については各ソフトウェアの「ヘルプ」をご参照になるか、各サポートへお問い合わせください。
※ソフトウェアは全て弊社Webサイトからダウンロードする必要があります。インストールの際はあらかじめダウンロードを完了しておください。
※ソフトウェアのダウンロード/インストールの際は、インターネット接続環境が必要です。
※ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
※表示される項目は実際と違う場合があります。

sMedio True BD SE for Logitechのインストール

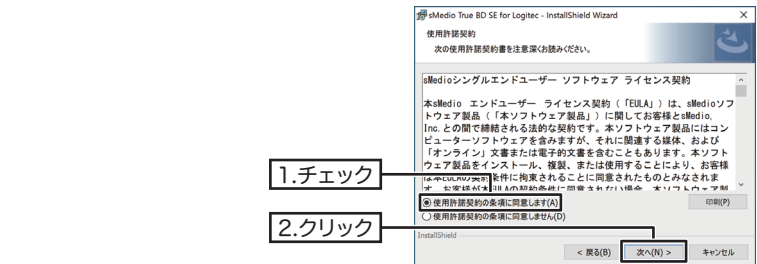
- ①以下のURLからインストールファイルをダウンロードします。
- URL: <https://dl.logitech.co.jp/download.php?pn=LST-D-947>
- ※True BD SE for Logitechのダウンロードには、製品のシリアル番号の入力が必要となります。本製品のシリアル番号は製品背面をご確認ください。
- ②ダウンロードした「TrueBDSE_xxxxxxx.EXE」ファイルを解凍し、解凍したフォルダ内の「TrueBDSE_xxxxxxx.exe」アイコンをダブルクリックします。
- ※ファイル名のxxxxxxxの部分には8桁の数字が記載されています。
※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
- ③True BD SE for Logitechのインストールウィザードが起動します。内容をご確認のうえ、「インストール」をクリックします。
- ※こちらの画面が表示されない場合は既にインストールの準備ができておりますので④へお進みください。



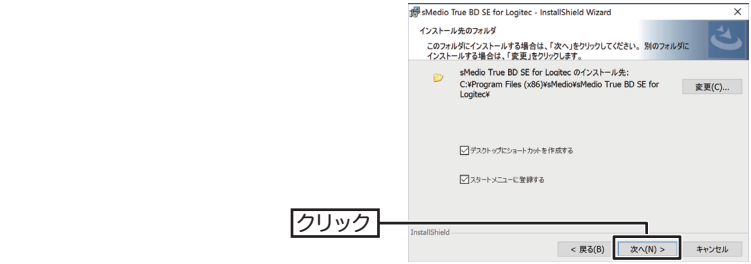
- ④「次へ」をクリックします。



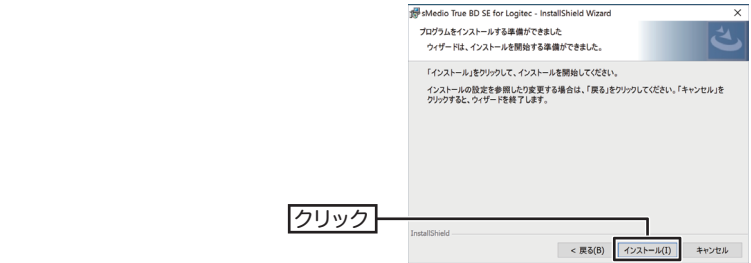
- ⑤使用許諾契約書の内容をご確認のうえ、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックして、「次へ」をクリックします。



- ⑥インストール先の指定画面が表示されます。任意の場所を指定して、「次へ」をクリックします。



- ⑦「インストール」をクリックします。



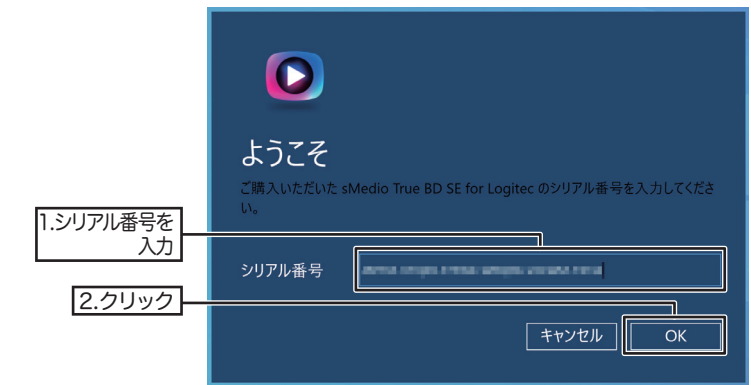
- ⑧インストールが終わったら、「完了」をクリックします。



- ⑨⑥で「デスクトップにショートカットを作成する」のチェックボックスを外さなければ、デスクトップにショートカットアイコンができます。アイコンをダブルクリックして起動します。
- ※⑥で「デスクトップにショートカットを作成する」のチェックボックスを外した場合は、ショートカットアイコンはあられません。Windowsのスタートメニュー、すべてのアプリからTrue BD SE for Logitechを起動してください。



- ⑩「ようこそ」の画面が表示されます。「True BD SE for Logitech」のシリアル番号を入力して、「OK」をクリックします。
- ※シリアル番号は製品同梱の「ソフトウェアライセンスシート」に記載されています。半角英数字で正確に入力してください。

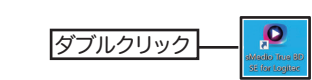


- ⑪BDディスクを挿入すると、以下画面が表示されますので、リージョンコードを設定してください。
- ※国内向けディスクの再生には「A」を選択してください。
※DVDディスクはそのまま再生できます。

True BD SE for Logitechの使いかた

- ①本製品に再生を行うBD/DVDディスクをセットします。

- ②デスクトップにある「True BD SE for Logitech」のショートカットアイコンを、ダブルクリックして起動します。



- ③ソフトが起動してビデオの再生が始まります。プレーヤー内の機能は以下の通りです。



- ※パソコン側で自動再生をONにしている場合は、ディスクをセットすると自動的に再生が始まります。
- ※キーボードの操作について、くわしくはTrue BD SE for Logitech「ヘルプ」内のキーボードショートカットをご参照ください。
- ※インターネット接続のない環境でお使いの場合、ディスクの再生、およびアプリケーションの重要な更新に影響が出る場合があります。
- ※Mac上でBootCampまたは仮想ソフトウェアにより構成されたWindows環境での使用、および仮想ドライブからの動作については保証の対象外です。
- ※すべてのBD/DVDディスクの再生を保証するものではありません。

■ロジテックテクニカルサポートセンター

選べる！充実サポート

LINE

チャットでサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！

Web

チャットでサポート

ブラウザーからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャットサポートはQRからアクセス！

電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」を紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

次ページもお読みください

CyberLink Media Suite 16 for BD Vol.41 のインストール

- はじめに以下の URL から CyberLink Media Suite をダウンロードしてください。
https://dl.logitech.co.jp/software.php?pn=LST-D-558
- ダウンロードし「MediaSuite16BD_vol41_xxxxxxx.EXE」ファイルを解凍し、フォルダ内の「CyberLink Media Suite16BD_vol41_xxxxxxx.exe」アイコンをダブルクリックします。

※ファイル名の xxxxxxxx の部分には 8 桁の数字が記載されています。

ダブルクリック


- インストールファイルの自己解凍が始ります。このプロセスには数分かかる場合があります。

※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」をクリックしてください。
- インストールウィザードが起動し右の画面が表示されます。「言語」で日本語を選択し、「場所」に任意でソフトをインストールする場所を指定してください。
- ライセンス契約の画面が表示されます。ライセンス契約内容をご確認の上、「同意する」をクリックしてください。
- プロダクトキー（シリアル番号）の入力画面が表示されます。シリアル番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。

1. 入力

2. クリック

※ シリアル番号は製品同梱の「ソフトウェアライセンスシート」に記載されています。半角英数字で正確に入力してください。
※ この後は画面の指示に従いインストールを行ってください。
- Media Suite のインストールが始まります。インストールの完了の画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。
- デスクトップに「CyberLink Media Suite 16」のショートカットが作成されますので、クリックしてください。

クリック


- はじめて起動すると、「Media Suite を登録してアップデート&プロダクトキーをバックアップ」の画面が表示されます。お名前、電子メールアドレスを入力し、「同意&登録」をクリックしユーザー登録することをお勧めします。「後で」を選択して、後から登録することも可能です。

1. お名前と電子メールアドレスを入力

2. クリック

※ ユーザー登録にはインターネット接続環境が必要です。
※ CyberLink Media Suite 内の各ソフトウェアをはじめて起動する時もそれぞれのソフトでユーザー登録画面が表示されます。同じようにユーザー登録をお願いします。
- ユーザー登録後、「CyberLink Media Suite」のランチャー起動画面が表示されます。

※ 使用方法については、ランチャー起動画面右上部にある「？」（ヘルプ）をご参照ください。

Media Suite ランチャーの使い方

Media Suite ランチャー起動画面

① 動画
② 画像
③ 音楽
④ データ&バックアップ
⑤ ユーティリティ

ソフトウェアのアップデート / アップグレードの確認
CyberLink Media Suite のヘルプ

起動方法
CyberLink Media Suite 16 を起動するには、デスクトップに作成されたショートカットアイコンをクリックします。

クリック



	このマークをクリックすると、メニューを登録することができます。
	インストールされているすべての CyberLink 製品が一覧表示されます。
	CyberLink 社のアプリ情報が表示されます。
	CyberLink Media Suite のバージョン情報が表示されます。
	CyberLink Media Suite 環境設定、表示言語の設定が行えます。

① 動画 タブ

- ☆「動画の詳細編集」
PowerDirector が起動します。

② 画像 タブ

- ☆フォトギャラリーディスクの作成
PC で実行可能なフォトディスクを作成することができます。書き込みを行うメディアタイプを選択し、アルバムに追加するフォトデータを選択し、ディスクに書き込んでください。

③ 音楽 タブ

- ☆オーディオ CD の取り込み
オーディオ CD の取り込みたい曲を任意のフォルダに録音することができます。
- ☆音声ファイルの変換
MP3 等の音楽ファイルを WMV や WMA 形式のファイルに変換することができます。また、変換時にビットレートを再指定することも可能です。
- ☆ミュージックディスクの書き込み
お手持ちの音楽ファイルから一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD の作成ができます。

④ データ&バックアップ タブ

- ☆データディスクの作成
パソコン内のデータファイルを様々なタイプのディスクに書き込むことができます。
- ☆ディスクのコピー、ディスクイメージの書き込み
お手持ちの CD/DVD/BD ディスクのコピーやイメージ保存、保存したイメージの書き込みができます。

⑤ ユーティリティー タブ

- ☆ディスクの消去
書き換え可能なディスク (BD-RE、DVD-RW、CD-RW メディア) を消去します。
- ☆ディスクイメージからファイルを抽出
CyberLink ISO ビューアーが起動し、ISO、P2I (Power2 GO イメージ)、RDF 形式のディスクイメージからファイルへアクセスする事ができます。
- ☆仮想ドライブのマウント
ISO、P2I (Power2 GO イメージ)、RDF 形式のディスクイメージをマウントしエクスプローラでイメージが利用できるようになります。
- ☆DVD フォルダの書き込み
DVD メディアコンテンツの格納用フォルダを DVD イメージに書き込みます。



※ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
※表示される項目は実際と異なる場合があります。
※ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
※市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

セキュリティで保護されたディスクの作成方法

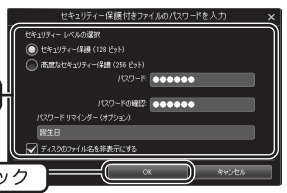
Power 2 Go for BD を使用すれば、セキュリティで保護されたデータディスクを作成することができます。

- 本製品に書き込み可能な空のディスクをセットし Media Suite を起動し、「データ & バックアップ」タブから「データディスクの作成」をクリックします。
- 新規タスクのウィンドウの「データディスク」オプションをクリックし、作成するディスクのタイプ（「CD」、「DVD」、「BD」）を選択します。
- ファイル選択の画面が表示されますので、「ディスクにセキュリティ領域を作成する」ボタンをクリックします。

1. クリック



2. 設定



3. クリック
- パスワード入力画面が表示されます。「セキュリティレベル」「パスワード」「パスワードリマインダー（オプション）」を設定して「OK」をクリックします。
※ディスク内のファイル名を暗号化する場合「ディスクのファイル名を非表示にする」を選択します。
- ファイル選択の画面が再び表示されます。書き込みエリアが暗号化領域（赤色）と通常領域（青色）に分かれますので、上の欄で書き込みを行うファイル・フォルダを選択し、暗号化するデータは暗号化領域（赤色）にドラッグ&ドロップします。本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み」をクリックします。
- 「設定 / 情報」画面が表示されますので「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。書き込みが始まり、終了すると「データディスク：作業が完了しました」と表示されます。「OK」をクリックするとディスクが排出されます。（「ログの表示」をクリックすると書き込みログが表示されます。）
※「設定 / 情報」画面では「情報」「データ」「共通」「書き込みドライブ」の各タブから、ディスク情報の確認・書き込み方式・ディスク名・タイムスタンプ・書き込み速度等の設定が可能です。

※セキュリティ保護付きデータディスクを開くには、メディアをセットしたドライブをパソコンに挿入後、自動再生の画面から「SecureBrowser.exe の実行」を選択し、パスワードを入力してください。

デスクトップ書き込みガジェットについて

「デスクトップ書き込みガジェット」を使うとデータディスクに簡単に書き込む事ができます。デスクトップ書き込みガジェットはデスクトップに常駐しており、いつでもファイルをドラッグ&ドロップする事でディスクへの書き込みが行えます。

書き込みガジェットは「データディスク」「オーディオ CD」「ビデオディスク」「ディスクコピー」に対応しています。メディアアイコンの上にある◀▶をクリックしてモードを選択します。
選択後、対応するファイルをドラッグ&ドロップし、🔥をクリックする事で簡単に書き込みが行えます。（図は「データディスク」モードが選択されている例です）

書き込み先のドライブを変更するにはアイコンを右クリックし、メニュー項目から、使用したいドライブを選択してください。

書き込み待機中のコンテンツが表示されます。

1. モードを選択

2. ファイルをドラッグ & ドロップ

3. 🔥をクリック

※デスクトップ書き込みガジェットが表示されていない場合、以下の手順でいつも表示させる事ができます。

●Windows 11「スタート」メニューから「すべてのアプリ」をクリックし、アプリの一覧で、「CyberLink Media Suite 16」-「デスクトップ書き込みガジェット」と選択します。

●Windows 10「スタート」メニューからアプリの一覧で、「CyberLink Media Suite 16」-「デスクトップ書き込みガジェット」と選択します。

参考情報

CyberLink Media Suite 16 vol.41 には以下のソフトが含まれています。

PowerDirector for BD

ビデオカメラやスマートフォンで撮影した動画・写真に文字や音楽を追加してオリジナルムービーを作成、他プレーヤーで再生可能なディスクに書き出すことができます。

Power2Go for BD

データディスクやイメージディスクの書き込みやディスクの消去をすることができます。

■ソフトウェア使用上の注意

- 市販されている BD / DVD のビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- BD / DVD ディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスク回転のバランスが悪くなり、読み込み / 書き込み時のトラブルの原因になる事があります。

ソフトウェアのお問い合わせについて

※CyberLink Media Suite 16 for BD のお問い合わせは CyberLink 社へお願いします。
お問い合わせ先名称：サイバーリンクカスタマーサポート
電話番号：0570-080-110（ナビダイヤル）
03-5205-7670（PHS/一部 IP 電話から）
受付時間：月曜～金曜：10:00～13:00、14:00～17:00
（土・日・祝日・特別休業日を除く）
<CyberLink サポート問い合わせページ>
<https://jp.cyberlink.com/prog/support/cs/contact-support.jsp>
ホームページ：
<https://jp.cyberlink.com/support/index.html>

■ロジテックテクニカルサポートセンター

ロジテック製品に関するお問い合わせは

チャットサポートは QR から

電話サポートはコチラから 8056.jp